

# KVK 3wayシャワーヘッド ZS307TM (各仕様共通) 取り付け説明書・取扱説明書

■取り付け前・ご使用前にこの説明書を必ずお読みの上、正しく取り付け・ご使用ください。  
この説明書は必ずご使用になるお客様の方で保管してください。

## 安全上のご注意

- ここに示した **警告** は誤った取扱いをすると、死亡または重傷に結び付く可能性があります。
- ここに示した **注意** は誤った取扱いをすると、傷害または物的損害に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です	この絵表示は、「分解禁止」の内容です	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です
-------------------------	--------------------	----------------------------

**やけど** やけどをした場合は、すぐ、その箇所に水を流しながら冷やしてください。そして専門の医師の診察を受けてください。  
**漏水** 漏水した場合は元栓、または止水栓を閉めてください。ポンプをお使いの場合は、ポンプを止めてください。そして専門の業者に修理を依頼してください。

<b>警告</b>	決められた項目以外の分解・点検はしないでください。 分解禁止 器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	ムーブシャワーは顔には使用しないでください。 禁止 直接目や耳などに当たると、けがをするおそれがあります。	シャワーには60℃以上のお湯を通水させないでください。 禁止 器具が破損し、やけどをするおそれがあります。
	湯水を使うときは、低温から少しずつ吐水させて適温にし、手で適温かどうか確かめてから吐水してください。 確認 必ず守る 高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。また、吐水口とシャワーとの切換時に吐水温度が高くなる場合があります。		

<b>注意</b>	めっき部品はぶついたり落としたりしないでください。また、鋭利な物や硬い物を当てないでください。 禁止 めっきの表面が割れてけがをするおそれがあります。	めっきの表面が割れた場合は使用しないでください。 禁止 けがをするおそれがあります。	ヘッドをホースに取り付ける際は、ホースナットを回してまっすぐ取り付けてください。 ホースナットを回してまっすぐ 必ず守る ヘッドのねじ部は樹脂製のため斜めに取り付けると、ねじがぶれ、ホースに取り付けできなくなる場合があります。
	凍結のおそれがある場合は水栓金具の水抜き手順に従い水抜きをしてください。 必ず守る 水抜きしないと凍結破損で漏水し家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。		

株式会社KVK インターネットホームページ <http://www.kvk.co.jp/>

修理のご依頼は、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご連絡ください。

0120-474-161 ※携帯からは、0574-55-1191をご使用ください。

商品に関するお問い合わせはKVKお客様ご相談センターにご連絡ください。

0570-099-552

## 使用上のご注意

- ① 現在お使いのシャワーよりも、シャワー吐水量は少なくなる場合があります。
- ② 給水圧力が0.75MPaを越えるときは、市販の減圧弁で0.2MPa程度に減圧してください。

## ご使用方法

### 吐水切換方法

吐水切換ハンドルを回し、各表示と合わせて吐水切換をしてください。  
※シャワーを出しながら吐水切換をおこなうと、切換操作が重くなる場合がありますので、その場合は止水してから切換えてください。

### 警告

- シャワーには60℃以上の熱湯を通水させないでください。器具が破損し、やけどをするおそれがあります。
- 湯水を使うときは、低温から少しずつ吐水させて適温にし、手で適温かどうか確かめてから吐水してください。高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。また、吐水口とシャワーとの切換時に吐水温度が高くなる場合があります。

<b>eシャワー</b> ソフトな浴び心地のシャワー	<b>ハードシャワー</b> 肌あたりの強いシャワー	<b>ムーブシャワー</b> 断続的な刺激のあるシャワー
-------------------------------	-------------------------------	---------------------------------

【止水後の水滴について】  
シャワーを止めた直後、シャワーヘッドから水滴が落ちることがありますが、これはシャワーヘッド内の残留水です。異常ではありません。シャワー使用後は、シャワーヘッドを振って水を切ってください。

## 日常のお手入れ・保守1

### お手入れ方法

**【軽い汚れの場合】**  
汚れは柔らかい布やスポンジで水洗いしてから、乾いた布で拭き取ります。

**【ひどい汚れの場合】**  
中性洗剤をぬるま湯でうすめて、やわらかい布で汚れを拭き取ってから、乾いた布で拭き取ります。

**【使ってはいけないもの】**  
水栓には樹脂部品が多く使用されているため、シンナー・アセトン・ベンジン・カビトリ剤・酸性・アルカリ性系・塩素系洗剤等は使わないでください。金たわし・みがき粉等は外観にキズが入るおそれがありますので、使わないでください。

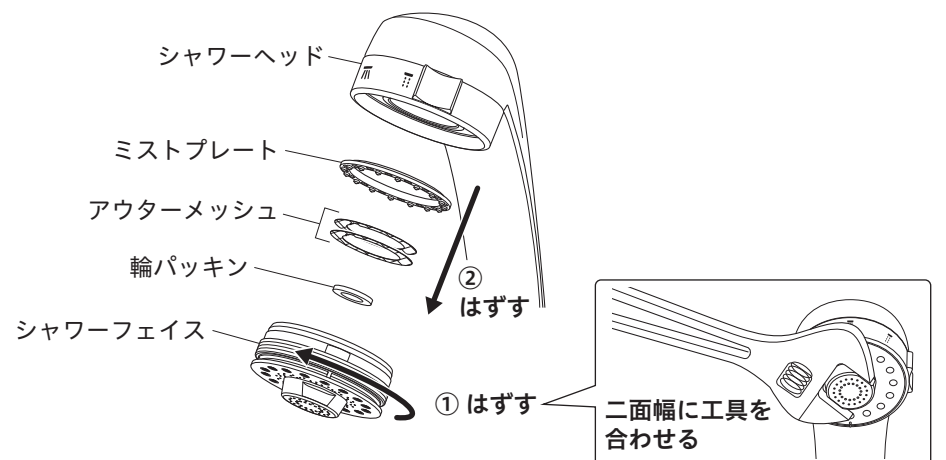


**【お願い】**メラミンフォームを使用する場合は、製品に貼り付いているシールや文字やマーク等印刷部分をこすらないようにしてください。

### シャワーフェイスの清掃方法

シャワーフェイスが詰まると、吐水量が減ったり、きれいに流れなくなったりしますので、清掃してください。

- ① シャワーフェイスの二面幅に工具(モンキーレンチ等)をかけ、はずす方向に回して取りはずします。
- ② ミストプレート・アウターメッシュ(2枚)・輪パッキン(1枚)をはずします。

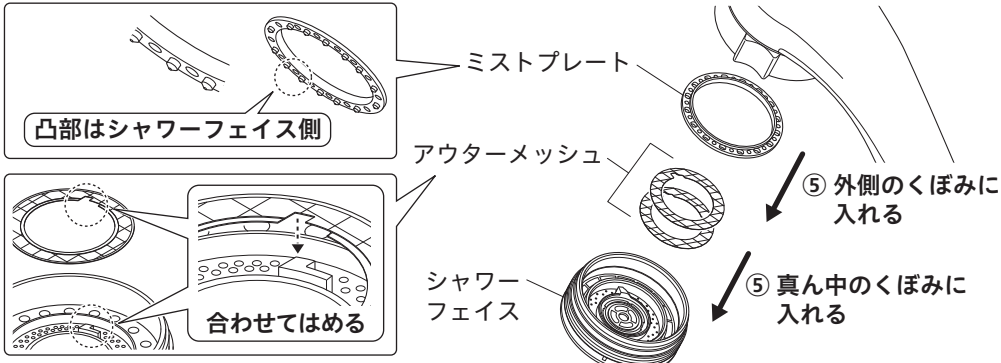


## 日常のお手入れ・保守 2

- ③ アウターメッシュ(2枚)・ミストプレートをブラシで水洗いします。  
④ シャワーフェイスの穴を安全ピンなどで水洗いします。



- ⑤ シャワーフェイスにアウターメッシュ(2枚)・ミストプレートを入れます。  
※アウターメッシュの切り欠き部とシャワーフェイスの凸部が合うように入れてください。  
※ミストプレートの凸部をシャワーフェイス側に向けて入れてください。



- ⑥ 輪パッキン(1枚)を入れます。  
⑦ 工具を使ってシャワーフェイスが「コツン」と当たるまでシャワーヘッドに締め込んでください。  
切換ハンドルの凸部とシャワーフェイスの凸部が合っている状態が適切な締め付けです。

**⚠ 注意**

禁止

- ・水洗いの際、アウターメッシュで手を切らないようにしてください  
けがをするおそれがあります。
- ・シャワーフェイスを締め込みすぎないでください  
破損するおそれがあります。



5 ページ

## ストレーナの清掃方法

ストレーナがつまると、吐水量が減ったり、きれいに流れなくなったりしますので、清掃してください。

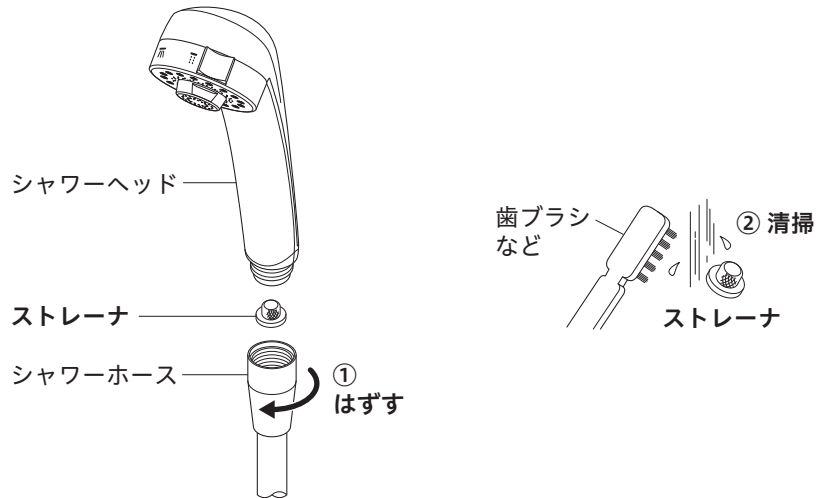
- ① シャワーホースからシャワーヘッドをはずし、ストレーナを取り出します。  
② ストレーナをブラシで水洗いします。

清掃後は、はずした逆の手順で組み立ててください。

**⚠ 注意**

禁止

ヘッドをホースに取り付ける際は、ホースナットを回してまっすぐ取り付けてください  
ヘッドのねじ部は樹脂製のため、斜めに取り付けるとねじがつぶれ、ホースに取り付けできなくなる場合があります。



6 ページ

## 取り付け上のご注意

- ・最低必要水圧：A + 0.05MPa以上  
A=給湯器作動水圧 + 配管圧力損失
- ・2階へ給湯する場合、シャワーの流量が少なくなる可能性がありますのでご注意ください。

## 分解図 / 寸法図



※定流量弁は取りはずさないでください。

7 ページ

## KVK製以外の水栓に取り付ける場合

KVK製以外の水栓に取り付ける場合は、アタッチメントが必要です。  
※アタッチメントは仕様により同梱されていない場合があります。

- 現在お使いのメーカーをご確認ください。使用するアタッチメントが異なります。

	メーカー	アタッチメント	取り付けについて
	TOTO LIXIL (バランス釜以外) KAKUDAI SAN-EI TBC YUKO	ねじ小 アタッチメント  ねじ部 G½	TOTO・KAKUDAI・SAN-EI製についてはアタッチメントのねじ部に同梱のOリングをはめてから取り付けます。  ※LIXIL製についてはアタッチメントに今お使いのシャワーヘッドねじ部のOリングをはめて取り付けてください。
	MYM	ねじ大 アタッチメント  ねじ部 W23山14	アタッチメントに今お使いのシャワーヘッドねじ部のOリングをはめて取り付けます。  Oリング

**⚠ 注意**

必ず守る

ヘッドをホースに取り付ける際は、ホースナットを回してまっすぐ取り付けてください。  
ヘッドのねじ部は樹脂製のため、斜めに取り付けるとねじがつぶれ、ホースに取り付けできなくなる場合があります。

8 ページ